

2017年度 APU/RU 教育職員免許状(英語)取得プログラムの4年目継続手続き
および今後の履修について【8期生(2011年度カリキュラム)対象】

2017年2月
アカデミック・オフィス

<APU 教職プログラム担当について>

教員:小崎 貞祐 先生(研究室 B 棟 4 階 411 室、teiyu520@apu.ac.jp)

職員:アカデミック・オフィス 山本、小俣 :kyosyoku@apu.ac.jp

TEL:0977-78-1122、FAX:0977-78-1123 (アカデミック・オフィス)

※履修相談は窓口で受け付けます。APU に来る事が出来ない場合のみ、メールでの相談を受け付けます。

※春セメスターに APU 科目の履修登録をしない場合でも、4 月以降の住所を履修登録 A 期間終了までに Campusmate に登録してください。

1. プログラム費納入について

【プログラム費】120,000 円

【手続きに必要な書類】

成績発表日(3月15日)よりアカデミック・オフィスで配布します。

(成績通知表の郵送手続きをされた場合は、以下の書類も同封して郵送します。)

- ①受講継続確認書 兼 受講登録科目申請書
- ②振込取扱票

【納入方法】

②「振込取扱票」に現住所、氏名、APU での学籍番号をボールペンで記入の上、郵便局でプログラム費用(120,000 円)を納入してください。郵便局窓口でのみ手続きができます。(銀行・郵便局 ATM 不可)。

※「振込票兼受領証」のコピーをアカデミック・オフィスに提出していただく必要があります。原本は各自で保管してください。

※一旦納入した費用は、理由の如何にかかわらず返還することはできません。また、期日までに納入がない場合は、プログラムの許可を取り消す場合がありますので注意してください。

【納入後】

以下①②を揃えてアカデミック・オフィスに提出してください。

- ①受講継続確認書 兼 受講登録科目申請書
- ②振込取扱票兼受領証のコピー

提出期限:2017年3月31日(金)16:30 [期日厳守]

※窓口で提出することができない場合は郵送での提出も認めます。ただし締切日必着です。

【送付先】

〒874-8577 大分県別府市十文字原1丁目1番

立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス

教職 PG 担当宛 直通電話番号:0977-78-1122、FAX 0977-78-1123

※締切日直前に郵送し、期限内にオフィスに到着するかどうか不安がある場合は、「振込取扱票兼受領証」のコピーをアカデミック・オフィスへ FAX しておいて下さい。

2. 「2017 年度 受講継続確認書 兼 受講登録科目申請書」の記入について

4 年目に履修する科目は以下の通りです。全ての科目を正しく記入してください(立命館大学の受講登録は年度一括形式です)。住所について、2016 年度の申請時から変更がある場合は必ず記入をしてください。また、本書類提出後に住所変更が生じる場合、すみやかに RU 教職教育課(衣笠キャンパス)へ新住所を連絡してください(介護等体験に関わる書類は「現住所」に送付されます。確実に届くよう、必ず連絡してください)。

プログラム履修 4 年目科目 (2017 年度開講科目)

分野	授業コード	開設科目名	クラス	担当者	授業期間	単位数
教職 APU 実習系科目	15491	(教)介護等体験実習	AP	朝野 浩	通年	1
教職 APU 実習系科目	15475	(教)教育実習Ⅱ(事後指導を含む)	AP	小崎 貞祐	通年	4
教職 APU 実習系科目	15855	(教)教職実践演習(中・高)	AP	小崎 貞祐	後期(※)	2

※開講期間・時間割は、APU 秋セメスターの履修登録ガイダンス日に教職プログラム登録生の HP に掲載します。授業は APU で実施します。外部講師による講演等が行われる場合は、土曜・日曜日に行われる場合もあります。

※「(教)介護等体験実習」「(教)教育実習Ⅱ(事後指導を含む)」については RU 教職教育課で受講登録(一括アップロード)しますので個別受講登録は不要です。

3. 単位認定の申請について

立命館大学で取得した単位の APU への単位認定申請手続きは下記の通りです。以下の書類を全て揃えてアカデミック・オフィスに提出して下さい。科目名は、成績通知表の記載順に記入してください。

①単位認定申請書

※別添のシートを印刷して提出すること。交流科目、教職科目でエクセルのシートが分かれています。それぞれ提出してください。

②シラバス

③成績通知表コピー

※窓口での提出ができない場合は郵送での提出も認めます。ただし、締切日必着です。

申請受付期限:**4 月 14 日(金)16:30**

※単位認定結果の成績への反映は、6 月中旬(履修登録修正期間 2 の直前)を予定しています。なお、春セメスターの履修登録の際は認定結果が出ていませんので、その点を踏まえて履修計画を立ててください。**履修登録修正期間は追加登録ができません(科目削除のみ)**ので、注意してください。認定結果について質問・相談がある場合は、アカデミック・オフィス窓口に来てください。

「(教)」がついていない教職課程科目と交流学生として受講した「免許法施行規則第 66 条の 6」科目について、APU における単位認定科目は以下の通りです。

RU 科目名	単位数	APU 単位認定科目名	認定単位数	開講言語※
英語学概論	2	共通	2	日本語
英米文学概論Ⅰ・Ⅱ	各 2	APS 専門教育科目	各 2	日本語
英語音声学	2	共通	2	日本語
英語圏文化論Ⅰ・Ⅱ	各 2	APS 専門教育科目	各 2	日本語
英文学史Ⅰ・Ⅱ	各 2	APS 専門教育科目	各 2	日本語
米文学史Ⅰ・Ⅱ	各 2	APS 専門教育科目	各 2	日本語
英米文学特殊講義	各 2	APS 専門教育科目	各 2	日本語
英語文法論	2	APS 専門教育科目	2	日本語
英語圏社会論	2	APS 専門教育科目	2	日本語
英語圏研究概論	2	APS 専門教育科目	2	日本語
マルチリンガリズム概論	2	APS 専門教育科目	2	日本語
ヨーロッパ文化史	2	共通	2	日本語

キリスト教文化史	2	共通	2	日本語
異文化間コミュニケーション	2	共通	2	日本語
日本国憲法	2	日本国憲法	2	日本語
情報処理入門 LF	2	コンピューターリテラシー	2	日本語
スポーツのサイエンス L	2	ウェルネス	2	日本語

※英語開講の場合は、英語での認定となります。

4. 単位修得状況の自己確認について

教職プログラムのカリキュラム表に基づき、単位修得状況の確認を確実に行ってください。

これは、単に教職科目の状況だけでなく、「66条の6」科目やAPUの要卒科目の単位修得状況も含まれます。

(1)「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」…APUで単位修得をしていますか？

RU留学時に履修・単位修得した場合は、必ず単位認定申請を行ってください。

(2)教育実習の受講条件や免許状取得のための「条件」を点検してください。

卒業の見込みがなければ、教育実習の受講や免許状取得見込みも自動的に消失します。

○教育実習の受講要件

- ・「教育実習」受講年度(2017年度)において、卒業見込みおよび教育職員免許状取得見込みであること。
- ・「教育実習」受講の前年度末時点で、以下の科目(32単位以上)を修得していること。

(教)教職概論②、(教)教育原理②、(教)教育心理学②、(教)教育社会学②
 (教)教育課程論②、(教)英語科教育概論②、(教)特別活動の研究②、(教)教育方法論②、
 (教)生徒・進路指導の研究②、(教)教育相談の研究②、(教)道德教育の研究②
 (教)英語科授業研究②、(教)英語科教育研究②、(教)教育実習の研究①、(教)学校教育演習④、(教)介護等体験の研究①

※丸囲みの数字は単位数です。

○卒業見込判定基準(2011年度カリキュラム4月入学学生)

- ・判定時期:第6セメスター終了時
- ・判定基準:76単位以上修得 ※APUへの単位認定科目を含みます。

※詳細は「学部履修ハンドブック」を参照してください。

※RUで修得した単位の単位認定結果の成績への反映は、6月中旬(履修登録修正期間2の直前)を予定しており、自動証明書発行機からの発行は6月下旬になります。そのため、就職活動等で4月以降6月下旬の期間に「卒業見込証明書」の発行が必要な学生は、アカデミック・オフィスの窓口で「卒業見込判定申請書」の申請をしてください。1・2回生までの修得単位数とRUで修得した科目の単位認定数(予定)が合わせて76単位以上である場合に申請を行うことができます。教育実習等で窓口に来る事が出来ない場合は、別添の申請書によるメール申請を受け付けます(宛先:examteam@apu.ac.jp)。いずれの場合も、期間に余裕を持って申請をしてください。

5. 英語学習、TOEFL ITP® Test・TOEIC® Test (IP)の受験について

定期的に語学試験を受験するなどし、英語能力の向上に努めてください。4回生はTOEFL ITP® Test、TOEIC® Test (IP)の義務受験対象ではありませんが、各自の英語学習の成果をはかるうえで1つの指標として定期的に受験することを強く薦めます。2017年度学内実施スケジュールはアカデミック・オフィスのホームページで確認してください。

参考までに、文部科学省が目安として設定している「英語教員が備えておくべき英語力」の目安は、TOEFL550点、TOEIC730点、英検準1級程度ですが、過年度の例を見ると、新卒で正規採用されるにはTOEIC800点～800点半ばの英語能力を目指す必要があるともいわれています。

APU/RU 教員免許状(英語)取得プログラム 2012年度(第6期生)以降許可者対応版 開設科目一覧

○:必修科目。△:ⅠまたはⅡのいずれか1科目必修。丸囲みの数字は単位数。下線は1年目配当、二重下線は2年目配当。

分野	法定単位数	RU 単位数	APU 授業	オンデマンド・APUで受講するセッション等授業	立命館授業
			APU で受講します。APU の要卒単位に含まれます。	APU で受講します。APU の要卒単位には含まれません。	・3年目に立命館大学で受講します。 ・(教)科目は、APU の要卒単位に含まれません。 ・(教)以外の科目は、APU の要卒単位に含めることが可能です。
教職に関する科目	(中学校 31) (高校 23)	(中学校 33) (高校 27)		<u>○(教)教職概論②</u> <u>○(教)教育原理②</u> <u>○(教)教育心理学②</u> <u>○(教)教育社会学②</u> <u>○(教)教育課程論②</u> <u>○(教)英語科教育概論②</u> <u>○(教)特別活動の研究②</u> <u>○(教)道德教育の研究②</u> <u>○(教)教育方法論②</u> <u>○(教)生徒・進路指導の研究②</u> <u>○(教)教育相談の研究②</u> ⇒22 単位必修 【以下、4年目で履修】 ○(教)教育実習Ⅱ(事後指導を含む)④ ○(教)教職実践演習(中・高)② ⇒6 単位必修	○(教)英語科教育研究② ○(教)英語科授業研究② (教)英語科授業演習(中学)② (教)英語科授業演習(高校)② ○(教)教育実習の研究(事前指導)① ⇒5 単位以上必修
教科に関する科目	(中学校 20) (高校 20)	(中学校 20) (高校 20)			○英語学概論② ○英米文学概論Ⅰ② 英米文学概論Ⅱ② 英語音声学② △(教)英会話Ⅰ・Ⅱ各② △英語圏文化論Ⅰ・Ⅱ各② 英文学史Ⅰ・Ⅱ各② 米文学史Ⅰ・Ⅱ各② 英米文学特殊講義 各②※2 (教)英作文法② (教)英文演習② 英語文法論② 英語圏社会論② 英語圏研究概論② マルチリンガリズム概論② ヨーロッパ文化史② キリスト教文化史② 異文化間コミュニケーション② ⇒20 単位以上必修
教科又は教職に関する科目	(中学校 8) (高校 16)	(中学校 6) (高校 12)※1		【4年目で履修】 ○(教)介護等体験実習① ⇒1 単位必修	○(教)学校教育演習④ ○(教)介護等体験の研究① ⇒5 単位必修
免許法施行規則第66の6	8	8	○日本国憲法② ○体育(ウェルネス)② ○外国語② ○情報機器② ⇒8 単位以上必修		
合計	67 単位	67 単位	8 単位	29 単位	30 単位以上

※1 「(教)学校教育演習」「(教)介護等体験の研究」「(教)介護等体験実習」(計6単位)を差し引いた残り6単位分は、「教職に関する科目」における中学校必要単位(33単位)のうち、「(教)道德教育の研究」「(教)英語科教育研究」各2単位に「(教)教育実習Ⅱ」4単位中2単位分を加えた計6単位を充当します。

※2 「英米文学特殊講義」は同一の科目名であっても、前期・後期で複数受講が可能です。

1. 2017年度教育実習について

(1) 教育実習第2次調査票・誓約書の提出

2017年度に教育実習を希望する場合は、「教育実習第2次調査票」および「誓約書」の提出が必要となります。下記を確認のうえ、所定の手続きを行ってください。

○提出物(3/3よりホームページへの掲載と教職教育課窓口での配布を行っています)

- ・「2017年度教育実習 第2次調査票」
※教育実習 第2次調査票をホームページより印刷する場合は必ず両面印刷してください。
- ・「誓約書」(内容を確認し、署名してください。)

【ダウンロード元のページ】

教職課程 HP の URL: http://www.ritsumeai.ac.jp/students/kyoshoku/news/list_rishu.html/

○受付期間・提出先

①窓口へ提出する場合: 教職教育課 HP にて詳細を確認すること

②郵送で提出する場合(介護等体験実習の特別支援学校申し込み用紙との同封可):

事前に以下宛先へ申し出てください。

<APU 教職 PG メール: kyosyoku@apu.ac.jp 3月16日(木)16:30まで>

提出期間: 3月17日(金)～24日(金)※期間内必着

提出先: 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学教学部教職教育課 高瀬・植田 宛

※郵送の場合以下の条件を守ってください。満たさない場合は郵送での受取りはできません。

- ・事前に郵送の申し出を行うこと。
- ・必ず記録が残る簡易書留で郵送すること。
- ・書類の不備がないよう「記入例」をしっかりと確認して記入すること。記入内容に不備のあるものは受領できません。
- ・提出内容について教職教育課から電話での問い合わせを行う場合があります。電話には必ず応答すること(必要に応じて留守番電話などの設定をしておいてください)。

(2) 教育実習直前ガイダンスの実施

2017年度の教育実習を予定している皆さんは必ず出席してください。無断欠席の場合は「教育実習」の受講を認めません。介護等体験直前ガイダンスと合わせて実施をしますので、日程の詳細は7ページを参照してください。

(3) 教育実習事後指導の実施

教育実習事後指導を、2017年11月末～12月上旬にAPUで実施しますので、必ず出席してください。なお、無断欠席の場合は「教育実習」の単位を得られません。

※詳細な日程は、10月中旬頃アカデミック・オフィスより Campus Terminal で連絡します。

2. 介護等体験について

(1) 介護等体験の申し込み手続きの手順・日程など

「介護等体験の研究」の1回目で実施したオリエンテーションでも説明した通り、介護等体験に係る手続きは、特別支援学校・社会福祉施設ともに以下の流れになります。

①申し込み手続き(皆さん→立命館大学)

教職教育課から送付された申し込み用紙に必要な事項を記入のうえ、指定の期日以内に提出します(郵送可・必ず記録が残る簡易書留で郵送すること)。



②一括申し込み(立命館大学→教育委員会・社会福祉協議会)

提出された申し込み用紙をもとに、特別支援学校での介護等体験は教育委員会へ、社会福祉施設での介護等体験は社会福祉協議会へ、教職教育課から一括して申し込みを行います。



③配当結果の通知(教育委員会・社会福祉協議会→立命館大学)

各機関から、日程・受入れ場所の配当結果について、教職教育課へ通知があります。



④配当結果の個別連絡(立命館大学→皆さん)

通知があった配当結果について、教職教育課からみなさんへ郵送で個別連絡します。

○特別支援学校

・申し込み用紙の送付について

本手続き要項とは別に、3月下旬に教職教育課から皆さんに郵送にて送付していますので、必ず確認してください。万が一未着の場合や、提出しているかどうかの確認を必要とする場合は、至急教職教育課へ連絡してください。

・受付期間、提出先は「教育実習第2次調査票・誓約書」と同一です。

・配当結果の連絡について

6月下旬ごろ、配当結果を書面にて個別連絡予定です(現住所宛に郵送)。

○社会福祉施設

・申し込み用紙の送付について

特別支援学校の配当結果の連絡に合わせて、教職教育課から現住所宛に送付します(6月下旬ごろ)。

※社会福祉施設での介護等体験は、申し込みの際に日程の希望を届け出ることができるため、特別支援学校の配当結果を確認のうえ、希望を記入してください。

申し込み用紙の提出期限は、別途指示します(発送から1～2週間後程度の期日を予定)。

・配当結果の連絡について

8月中旬ごろ、配当結果を書面にて個別連絡予定です(現住所宛に郵送)。

なお、特別支援学校・社会福祉施設とも、受入先が作成する介護等体験要項がありますので、教職教育課に届き次第、現住所宛に順次送付します。

(2)介護等体験直前ガイダンスの実施

介護等体験直前ガイダンスを実施しますので、必ず出席してください。介護等体験直前ガイダンスに出席しなければ2017年度の介護等体験に参加することはできません。「(教)介護等体験の研究」の授業時に配布した「介護等体験の手引き」を持参してください。

3. 教育実習直前ガイダンス・介護等体験直前ガイダンスの日程について

2017 年度の教育実習、介護等体験を予定している学生は、必ず出席をしてください。ガイダンスは、立命館大学または APU のどちらかで出席してください。なお、立命館大学での出席を希望する場合は、事前に申し出をしてください。

※事前の申し出が無い場合は、立命館大学でのガイダンスに出席することは出来ません。

・事前申し出の締め切り:**4月5日(水)16:30**

⇒APU 教職 PG 担当宛 (kyosyoku@apu.ac.jp) に、メールで連絡してください。

(1)立命館大学での出席を希望する学生

日時:4月11日(火)

16:30~17:00 介護等体験実習の直前ガイダンス 教職教育課内

18:00~19:30 教育実習の直前ガイダンス MG301 (旧明学館 94) (予定)

場所:アカデミック・オフィスより Campus Terminal で連絡します。

備考:RU 学生との合同ガイダンスです。

(2)APU で出席を希望する学生

日時:4月19日(水) 18:00~20:00(予定※)

※時間は皆さんの授業時間割確認後、調整可能な場合は早めることがあります。

場所:4月上旬にアカデミック・オフィスより Campus Terminal で連絡します。

内容:①教育実習および介護等体験に関わる配布資料について RU 職員からの説明

②教育実習・介護等体験実習を行う上での注意点や心構えについて

なお、いずれのガイダンスにおいても、遅刻は認めません。

4. 健康診断について

(1)健康診断の受診について



全員、指定された期間中に健康診断を受診してください。2016年2・3月の早期健康診断を受診している場合は、再診の必要はありません。健康診断を受診していない場合は、教育実習および介護等体験に参加することが出来ません。受診方法は下記①②のいずれかとなります。

①原則として APU で実施する定期健康診断を受診してください。日程はキャンパスターミナルに掲載します。

②教職プログラム学生については、教育実習等の日程の都合上、どうしても大学の実施する健康診断を指定された医療機関で受診できない場合に限り、特別に指定医療機関以外で個別に受診する事を認めます。別紙の「健康診断書」を医療機関に持参し、全ての検査項目について医師から結果を記入してもらい、APU ヘルスクリニックまで提出してください。

健康診断を受診する医療機関:指定なし

健康診断を受診する期間: **4月5日(水)~4月14日(金)**

健康診断書の提出期限: **4月21日(金) ※必着**

送付先:874-8577 別府市十文字原 1-1 立命館アジア太平洋大学 APU ヘルスクリニック宛

(メールの場合:clinic@apu.ac.jp)

<<注意事項>>

- ・健康診断書が4月14日(金)以降に到着する場合は自動的に受診督促メールが配信されますが、診断書の提出期間は上記の日程で変更はありません。
- ・単位認定書類に同封して郵送する場合は、まとめて[アカデミック・オフィス宛](#)に送付してください。
- ・健診料、証明書手数料は自己負担となります。
- ・受診から1年間は、自動証明書発行機で診断書の交付を受けられます(APU、RU、大阪オフィス、東京オフィスいずれでも交付可能 1通200円)。なお、診断書書式の提出直後は、システム処理の都合上、発行機では交付を受けられません。
- ・上記期間以外に健康診断を受診したもの、提出期限を過ぎたものは受領できません。

5. 保険について

教育実習および介護等体験を実施する場合、「学研災付帯賠償責任保険 B コース(インターンシップ・教職資格活動等賠償責任保険)」に加入する必要があります。保険料は教育実習・介護等体験履修料に含まれており、手続きも立命館大学において一括して行います。

<教員免許状申請手続き>

教員免許状は、免許状取得有資格者本人の申請に基づき、授与権者である都道府県の教育委員会が授与します。授与された免許状はすべての都道府県において効力を有します。

皆さんの教員免許状申請については、原則として大学 (APU) が取りまとめて、大分県教育委員会へ申請を行う「一括申請」の方式を採ります。

一括申請の場合、皆さんに学位授与式当日に教員免許状を授与できるように、約2週間前を目処に必要な書類を大分県教育委員会に提出・申請します。手続きに必要なもの、およびガイダンスの詳細については、ガイダンス実施前に Campus Terminal で案内します。

参考:2016 年度の教職プログラム 7 期生の申請の流れ

12 月 2 日 教員免許状一括申請ガイダンス実施

免許状の申請手続きガイダンスを開催。その場で必要書類を配布・記入して提出。あわせて中学校一種・高校一種 2 件分の申請手数料【1 件につき 3,900 円=3,900 円×2 枚の証紙】を購入し、提出する。

※申請手数料の内訳(1 件分)

学力に関する証明書発行手数料 (APU)	300 円
学力に関する証明書発行手数料 (RU)	300 円
教育委員会申請料 (大分県教育委員会)	3,300 円



2 月 28 日 (学位授与式の約 2 週間前) 大学より必要書類を大分県教育委員会に提出



(この間、万が一 APU 卒業判定が不合格となった場合や、教職免許状取得に必要な科目が修得できていないことが確定した場合は、申請の取り下げを行います)



3 月 17 日 学位授与式 免許状授与

なお、学位授与式当日は、教育職員免許状とともに、立命館アジア太平洋大学より「APU/RU 教育職員免許状(英語)取得プログラム」修了証もあわせて授与します。

APU/RU 教育職員免許状(英語)取得プログラム学生 4 回生対象

**教育実習・介護等体験と関連するガイダンス等の参加に伴う
授業および期末試験欠席の取り扱いについて**

教育実習・介護等体験の実習期間とそれぞれの事前・事後指導、実習校が実施する事前説明会の参加等により APU の授業および期末試験を欠席する場合は、以下のとおりです。

●授業欠席の場合: 大学が認める欠席として、「授業欠席連絡届」発行の対象とする。

1. 以下のそれぞれの事由に応じて必要な証明書類と、「授業欠席連絡届」(アカデミック・オフィス Web サイト「教職プログラム」ページよりダウンロード)に必要事項を記入の上、アカデミック・オフィス教職担当に提出してください。

※「授業欠席連絡届」は欠席する科目 1 科目につき 1 枚提出。

※日本語開講科目は日本語、英語開講科目は英語のフォームに記入。

※遅くとも欠席日(期間)の 1 週間前までに担当教員に提出できるように準備をする。

必要となる証明書類

・教育実習／介護等体験・・・**内諾書の写し／実習期間が明記された通知書の原本**

※書類が手元に無い場合は、アカデミック・オフィス教職担当に問い合わせして下さい。

※実習先が配当制の場合は、教職教育課から発送される日程通知を証明書類とする。

- ・上記実習の事前・事後指導(ガイダンス)・・・実施日・時間が明記されたオフィスからの連絡文書(個人伝言・メール等をプリントアウトしたもの)

- ・実習校で実施される事前説明会・・・説明会の開催日時が記載された案内文書(メールで届いた場合はプリントアウトしたもの)

2. 教職担当者が履修登録確認票等で授業との重複を確認し、教学部長の押印を受ける。
3. 押印した「授業欠席連絡届」の原本をアカデミック・オフィス窓口で申請者に返却。
4. 該当する授業の担当教員に申請者が手渡しで提出する。

●期末試験欠席の場合: 大学が認める欠席として、追試験(試験もしくはレポート)の対象とする。

1. 上記授業欠席と同様に、事由に応じた必要書類を用意してアカデミック・オフィスで追試験受験申請を行う。
→2017 学部履修ハンドブック 125～126 ページ参照。ただし、申請期限は、実習等の開始前までとする。

追試験がレポートの場合でも、追試験受験申請は必要です。

追試験受験申請時に、内諾書の写しを持参すること。

2. 申請した科目の試験が終了した後、追試験を実施する。

- ・試験は、原則として指定された追試験日(2017 学部履修ハンドブック 125～126 ページ参照)に実施する。

※ただし、追試験日も実習期間等に重複している場合は、アカデミック・オフィス教職担当に申請時に相談して下さい。

- ・レポートの場合は、論題を受け取り、定められた期間内に担当教員に提出する。

※提出期限が実習期間中の場合でも、締切日は変わりません。メール等指示された方法で提出して下さい。

教育職員免許状取得見込証明書発行の手続きについて

教職課程を有していない本学の場合、「教育職員免許状取得見込証明書」を発行することができませんので、下記の書類を持って「教育職員免許状取得見込証明書」とします。

【中学校一種(英語)】

1. 学力に関する証明書(立命館アジア太平洋大学スチューデント・オフィス発行)⇒200 円
2. 学力に関する証明書(立命館大学文学部発行)中学校一種(英語)⇒200 円

【高等学校一種(英語)】

3. 学力に関する証明書(立命館アジア太平洋大学スチューデント・オフィス発行)⇒200 円
4. 学力に関する証明書(立命館大学文学部発行)高等学校一種(英語)⇒200 円

5. APU よりプログラム説明の添え状(アカデミック・オフィス発行)

5 点の書類を以下の手続きで入手し教育職員免許状取得見込証明として、各機関に提出してください。中学校、高等学校いずれかの免許状取得見込であれば証明書 2 点と添え状の 3 点が必要です。

(1)APU のスチューデント・オフィスへ「学力に関する証明書」の発行を申請する。

(2)立命館大学文学部へ「学力に関する証明書」の発行依頼手続きをする。

立命館大学文学部への手続き方法は別紙添付資料(学力に関する証明書申請方法)を確認してください。

(3)APU アカデミック・オフィスにて添え状の発行を申請する。

以上です。各オフィスから証明書が必要となりますので、講師登録や採用試験などで「教育職員免許状取得見込証明書」が必要となる場合は書類締め切り日を確認し、早めに各自で申請を済ませて書類を入手してください。

以上